

## 平成31年度（令和元年度）櫛引庁舎重点施策について

櫛引地域住民の福祉の向上と地域振興を図るため、第2次鶴岡市総合計画における地域振興方針及び櫛引地域振興計画の振興方針に基づき、地域まちづくり未来事業などの重点施策を中心として取り組みます。

### （1）果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり

櫛引地域農業の強みである果樹生産を一層振興し、観光果樹園や加工、直売の6次産業化も促進しながら、地域農業の活性化を図ります。

- ・フルーツランド（仮称）プロジェクト事業【地域まちづくり未来事業】
- ・国の果樹経営支援対策整備事業など各種支援策による生産の振興
- ・樹園地の利用集積に向けた実態調査の実施

### （2）農業自然体験に着目した都市農村交流の推進

農業体験や農家民宿、産直、観光果樹園などと、自然や歴史文化などの地域資源を活用したネットワークを形成し、交流人口の拡大を図ります。

- ・都市農村交流促進事業（農産物等販路拡大、農家民宿支援）【地域まちづくり未来事業】
- ・ネイチャーランド（自然体験学校）構想の推進【地域まちづくり未来事業】  
（たらのきだ이스キー場とほのかたらのきだいの利用拡大）

### （3）地域を越えて連携する広域観光圏の形成

黄金地区、朝日地域との本市南部地区の広域観光圏の形成を図ることで、出羽三山や松ヶ岡開墾場の日本遺産と連携した滞在型観光を促進します。

- ・南部地区広域観光メニューの組成
- ・観光二次交通の検討【地域まちづくり未来事業】
- ・農免道路（黒川2期地区）などの整備要望

### （4）黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用

黒川能や丸岡城跡など貴重な歴史文化資源と、これらの伝承活動を確実に保存継承しながら、さらに価値を高めていく取り組みを推進します。

- ・伝統芸能アーカイブ事業【地域まちづくり未来事業】
- ・黒川能保存伝承支援事業【地域まちづくり未来事業】
- ・能楽青年交流事業【地域まちづくり未来事業】
- ・櫛引綴れ織りブランド化事業【地域まちづくり未来事業】



### （5）コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進

#### ①活力と持続性あるコミュニティの推進

地域コミュニティ活性化推進のための集落支援体制の強化や、ケーブルテレビを活用した情報発信と地域づくりの推進など、活力と持続性のあるコミュニティづく

りを進めます。

- ・地域コミュニティの活性化に向けた支援促進
- ・ケーブルテレビジョンによる地域情報化の推進

## ②協働のまちづくりと地域の賑わい創出

将来の地域づくりのリーダー育成や鶴岡まちづくり塾によるイベントを支援し、協働のまちづくりと地域のにぎわい創出に取り組みます。

また、地域づくりを推進するための仕組みや議論の場づくりに努めながら、地域の課題解決に向けた住民主導の取り組みを支援します。

- ・くしびき若者未来創造事業【地域まちづくり未来事業】
- ・「こしやってマルシェ」等の地域活性化イベントへの支援
- ・地域おこし協力隊による地域活性化の支援
- ・市長との対話集会の開催
- ・地区担当職員制度の見直しによる自治会支援



## ③デマンド交通や外出支援の推進

公共交通のバス利用を補完する新たな地域型公共交通の構築を図り、高齢者等の交通弱者の生活交通支援の拡充を図ります。

- ・櫛引地域デマンドバス導入事業(計画策定)【地域まちづくり未来事業】

## ④健康で安全・安心なまちづくりの推進

住民だれもが安全・安心に暮らせるよう、交通安全の推進や防犯活動の支援を行います。また、健康寿命の延伸を図るための取り組みと一人暮らし高齢者や障害者でも安心して生活できる地域づくりを推進します。

- ・櫛引地域交通安全の日・防犯の日啓発事業【地域まちづくり未来事業】
- ・地域介護予防活動支援事業等による高齢者の活動拠点づくりの推進

## ⑤地域資源を活かした地域づくりの推進

櫛引の特徴ある地域資源を保全しつつ、総合的に活用連携させることで、魅力ある田園文化地域として内外からの来訪者を招き、活気あふれる櫛引地域の実現を目指します。

- ・「空にかける階段」インフォメーションブース整備事業【地域まちづくり未来事業】
- ・くしびき夏のイベント推進事業【地域まちづくり未来事業】
- ・櫛引地域の情報発信事業【地域まちづくり未来事業】
- ・温泉入浴施設ゆ〜Townの利用拡大
- ・花いっぱい運動で環境美化推進事業【地域まちづくり未来事業】
- ・希少淡水魚保存事業【地域まちづくり未来事業】



## 各課の主な取組み

【総務企画課】

### (1) 丸岡城跡史跡公園管理運営事業 …3,019 千円

山形県史跡丸岡城跡と鶴岡市有形文化財「日向家住宅」を移築復元したガイダンス施設「楽朋館」を保存、活用して、文化財保護の普及と啓発を図りながら、地域の歴史や伝統文化の継承活動、観光誘客などに活かして地域活性化を推進する。

- ・ 楽朋館を含む丸岡城跡史跡公園の管理運営
- ・ 荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会の支援



### 史跡公園利用状況

(単位：人)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
史跡公園	1,170	892	1,028	2,007	2,033	2,171
うち ガイダンス施設	—	—	—	1,158	1,471	1,234

### (2) 黒川能保存伝承支援事業【未来事業】 …3,068 千円

櫛引東小学校児童への仕舞や囃子の指導と練習成果の発表などを通じて、伝統芸能への誇りや郷土愛を育み、後継者育成につながる事業を支援する。

また、黒川能にゆかりのある識見者の講演などによる「黒川能保存伝承研究会」の開催や、体験型観光を促進する体験用装束購入を支援して、黒川能の価値認識を深め、青年、女性を含めた住民各層の関わりなどを強めることで、保存伝承に対する機運の醸成を図る。

さらに保存伝承を担う公益財団法人黒川能保存会が安定した運営となるよう支援する。

- ・ 後継者育成事業
- ・ 第12回黒川能保存伝承研究会の開催
- ・ 黒川能保存会運営補助金による支援



### 保存伝承研究会参加者

(単位：人)

H25	H26	H27	H28	H29	H30
70	170	100	70	60	50

### 王祇会館利用状況

(単位：人)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
全 体	18,469	17,008	14,530	16,024	14,843	13,542
うち展示室	3,539	3,387	2,715	3,151	2,615	2,537

### (3) 黒川能保存伝承組織の支援 …511 千円

黒川能の保存伝承について、就業構造の変化や少子高齢化が進行する環境の中にあつて、意欲的な活動を展開している「黒川地区農業村落振興会」や「黒川能上座・下座」に対して、安定した組織運営となるよう継続して支援する。

- ・黒川地区農業村落振興会後継者育成事業補助金（社会教育課所管）
- ・黒川能保存会事業補助金（社会教育課）

### (4) 能楽青年交流事業【未来事業】 …400 千円

首都圏の大学生や青年の能楽研究会などの合宿や練習会を誘致し、黒川能役者との交流の場を設けることで、能楽を志す者どうしの人的交流と情報発信を行い、黒川能の伝承促進に向けた事業に対して支援する。

今年度は國學院大學・東京大学の受入れを予定し、稽古は黒川能伝習館能舞台、宿泊は農家民宿、王祇会館での交流会などを行う。



### 活用状況

H28	法政大学能楽研究会	学生 11名	師範 1名	3泊4日
H29	國學院大學観世会	学生 11名	師範 1名	5泊6日
H30	東京藝術大学能楽専攻	学生 7名	師範 1名	4泊5日

### (5) 伝統芸能アーカイブ事業【未来事業】 …214 千円

黒川能の既存のVHS映像、謡等のMD音源をデジタル化（DVD化、CD化）し、稽古用、観賞用として整備し、利活用できる体制を構築する。

また既存の記録に加え、新たに舞、狂言、謡、囃子方の鼓、笛および太鼓の演奏について撮影収録を検討する。

### (6) 黒川能保存推進事業費補助金…1,250 千円

東日本鉄道文化財団の地方文化支援事業を活用し、能装束や能面および東小学校仕舞用衣装の整備、黒川能伝習館収蔵室空調設備の改修等を行う。

- ・3カ年事業費総額約9,850千円、文化財団より1/2・市から1/3助成

### (7) 櫛引生涯学習センター管理運営事業 …21,354 千円

指定管理者である櫛引地域生涯学習振興会に施設の管理運営を委託するとともに、指定管理者が開催する生涯学習講座やくしびき文化祭等により生涯学習振興を図る。（指定管理移行2年目）

## 櫛引生涯学習センター利用状況

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
利用件数	857	990	960	860	970	1,001
利用人数	19,980	23,474	22,213	25,008	22,960	20,403

### (8) 公民館類似施設整備事業

公民館類似施設（地区公民館）の整備を図るため、施設を運営する団体に対し予算の範囲内で補助金を交付する。今年度は、三千刈地区自治公民館の外壁改修工事に2,000千円の補助金を交付する。

### (9) 若者グループによる活動への支援

平成28年11月に「2016 やまがた公益大賞」を受賞した、くしびきこしゃってプロジェクトが季節ごとに開催する「こしゃってマルシェ」など、地域の魅力を高める活動を支援する。



### (10) 地域づくりを支援するアドバイザー職員制度(旧地区担当職員制度)

「地域ビジョン策定」などに取り組む地区に対し、取り組みの分野に通じた市の職員が関わりをもって支援する。これまでの地区担当職員制度のように全地区へ一律に職員を配置するのではなく、地域の主体的な取り組みに特化して重点的に支援を行う。

### (11) 市民まちづくり活動促進事業(鶴岡まち活)

市民が主役のまちづくりを推進し、将来的な協働の担い手の発掘と人材育成を図るため、多様なまちづくり活動と、市民と行政との協働を促進する。既存の「鶴岡いきいきまちづくり事業補助金」「鶴岡市住民自治組織ステップアップ事業」「鶴岡パートナーズ事業提案制度」を整理・統合した新たな制度「市民まちづくり活動促進事業」を創設し、実施する。

- ・まちづくり事業に対する補助金の交付、現物支給等
- ・まちづくりと協働について学ぶ研修会と事業報告会の開催
- ・優良事例等のデータベースの整理と公表
- ・外部有識者によるアドバイス



### (12) くしびき若者未来創造事業【未来事業】…705千円

協働のまちづくり、地域の未来創造には、若者の英知と独創的アイデア、そして行動するエネルギーが不可欠であることから、若者組織と希望者を集め、ワークショップと交流を通じて、将来を担う地域リーダーの育成、メンバー同士のつなが

りの醸成を図り、その成果を櫛引のまちづくりに活かしていく。

- ・ワークショップ（体験型講座）等の開催
- ・先進地視察の実施
- ・発表交流会の開催



### （13）宝谷地域おこし協力隊の活動支援…7,878 千円

宝谷地区では、そばを中心とした特色ある地域づくりに取り組んできたが、人口減少や高齢化が進み、活動の継続が難しくなっていることから、地域おこし協力隊を配置し、若者のアイデアと行動力を活用しながら、地区が主体的に取り組む地域づくり活動を支援する。

- ・地域おこし協力隊の配置（最長3年間：平成30年8月～）

### （14）デマンドバス導入事業【未来事業】…1,665 千円

地域内の公共交通に関し、潜在需要の分析と利用者ニーズの把握を行い、櫛引地域に適した公共交通のバス利用を補完する新たな地域公共交通システムの導入に向けた具体的な手法を調査検討する。

- ・ニーズ把握のための住民アンケート調査の実施
- ・高等教育機関へのシステム検討業務委託

### （15）櫛引地域交通安全の日・防犯の日啓発事業【未来事業】…1,145 千円

櫛引地域で定着している毎月一日の「交通安全の日」に掲げる黄色い小旗を更新し、新たに防犯の日を加え、交通事故・犯罪のない安全で安心な地域づくりを一層推進する。

- ・交通安全小旗の更新（防犯の日を付加する）
- ・「交通安全の日」・「防犯」運動の一層推進



## 参考

【スポーツ課】

### （1）櫛引中学校グラウンド照明増設…970 千円

既存東側2基に2灯ずつLED投光器（水銀灯1000W相当）を増設し、照度が低かった箇所を改善するもの。



## 各課の主な取組み

【市民福祉課】

### (1) 健康づくり、介護予防事業の推進

健康寿命の延伸を図るため、保健福祉推進員や食生活改善推進員と連携し、がん検診及び健診の受診率向上と生活習慣病予防を推進する。また高齢者が身近な地域の中で主体的かつ継続的に介護予防と健康の保持増進に取り組むことができるよう、鶴岡市地域介護予防活動支援事業等による高齢者の活動拠点づくりを推進する。併せてこころの健康づくりの重点地域としての指定を受けていることから、正しい知識を備えた「こころの健康づくりサポーター」の更なる育成に努める。



- ・ 櫛引地域「健康と福祉のつどい」の開催
- ・ 各地区健康教室の開催（櫛引地域保健福祉推進員会と共催）
- ・ こころの健康づくりサポーターの育成
- ・ 地域介護予防活動支援事業にかかる活動拠点づくりの推進
- ・ KCT番組「健康ワンポイント」及び「みんなの貯筋(ちょきん)体操」（櫛引・朝日版テレビ体操）の放映

### (2) 子育て支援の推進

子どもの健全な発達・発育を支援するために、産褥期及び全乳児家庭訪問や定期育児相談を開催する。また、教育心理カウンセラーによる保育園巡回相談や子育て支援連絡協議会等を開催し、切れ目のない子育て支援を効果的に実施する。

全市事業として実施している「ことばの教室」については、関係機関等との連携により就学前児童の言語環境の改善が図られるように実施して行く。

- ・ ことばの教室の開催（子ども家庭支援センター主管）
- ・ 櫛引子育て支援連絡協議会の開催

### (3) 高齢者が生きがいをもって安心して生活できる地域づくりの推進

老人クラブ等の活動支援、敬老会や長寿祝品伝達等地域の高齢者を対象とした各種事業の実施を通して、高齢者の生きがいづくりと社会参加を推進する。

併せて、高齢者の安全・安心な暮らしを支えるため、今年度から始まる避難行動要支援者支援システムの適切な運用と併せて、関係機関が密接に連携しながら高齢者の安全・安心な暮らしを支える取組みを進める。

なお、民生児童委員の一斉改選の時期であることから、後任委員の選出と新体制への移行が円滑に行われるよう支援していく。

- ・ 櫛引地域敬老会の開催



- ・老人クラブの活動支援
- ・「災害時における要援護者リスト&マップ」の作成、更新
- ・「くしびき安心カード」の普及

#### (4) 環境保全活動の推進

地域住民の快適な生活環境を保全するため、櫛引地区環境保全推進員協議会と連携を図りながら不法投棄防止パトロールをはじめとする各種の取り組みを積極的に実施する。更には、櫛引地域環境保全事業補助金等の活用を呼びかけ、快適な生活環境の保全に向けた住民の主体的な活動を支援するとともに、ごみの適正な分別及び出し方の指導や集団資源回収や紙資源拠点回収を通じ、ごみの減量化を推進する。

- ・不法投棄防止パトロールや野焼き防止指導の実施
- ・ゴーヤによるグリーンカーテンの普及
- ・環境出前講座の開催
- ・油漏れ事故防止の啓蒙
- ・櫛引地域環境保全事業補助金等の活用

#### 【産業関係】

##### (1) 櫛引フルーツランド（仮称）プロジェクト事業【未来事業】…4,745 千円

「フルーツの里くしびき」の果樹をテーマとし、樹園地の維持・拡大、6次産業化、担い手育成等による持続可能な果樹生産と産地競争力を高めるため、ソフト・ハード一体の施策を展開する。

また、「産直めぐり」周辺を「櫛引フルーツランド（仮称）」として整備し、果樹を中心とした学習の場、憩いの場、食の場、交流の場として位置づけ、南部広域観光における交流人口の増加と地域活性化を図る。

今年度は、フルーツの里ブランド化推進員会においてフルーツランド（仮称）の整備に向けた基本構想を策定するほか、「フルーツの里ブランド化支援事業」により引き続き嘱託職員1名を配置し、情報発信とブランド化の推進を図る。

- ・フルーツランド（仮称）整備検討にかかる業務委託
- ・フルーツの里ブランド化支援事業（補助金）
- ・東京大学フィールド・ステイ型政策協働プログラムとの連携



##### (2) 都市農村交流による農産物販路拡大支援事業【未来事業】…759 千円

横浜市立青木小学校（平成6年～）や神奈川の鎌倉女子大学（平成21年～）との交流を基盤に、出前授業や修学旅行、農業体験の受け入れ、産直販売交流などについて支援を継続する。

また、交流実績を活かすため、農家カフェ・レストランや都市農村交流ゲストハウス等の整備に向けた検討を行う。

- ・青木小の受入れ：  
9月23日（月・休）～25日（水）  
ホームステイ、学校交流、  
農業体験（稲刈り、カブ収穫漬け込み、果樹収穫出荷）



##### (3) ネイチャーランド（自然体験学校）プロジェクト事業【未来事業】

…5,701 千円

たらのきだいスキー場とほのかたらのきだい（農林漁業体験施設）の機能を見直し、通年型自然体験施設として環境整備を図り、1年を通しての利活用を計画する。

冬期間は、ファミリースキー場を目指し、雪遊びのメニューを拡充、そり乗り場等の環境整備を実施し機能の拡充を図る。春～秋期間は、スキー場とほのかた

らのきだいが連携し、自然体験学校施設等として利活用（週末や夏休み期間など利用限定を予定）するため再整備する。

- ・基本計画策定にかかる業務委託
- ・スキー・ボード・レンタルウェア等備品購入
- ・初心者コースの整備

#### （４）櫛引綴れ織りブランド化事業【未来事業】…2,076 千円

絹産業として日本遺産に登録されているメリットを活かし、虚籟庵の改修を契機として、綴れ織りの展示・販売、新商品の開発、職人の育成により、観光の拠点化を図り、「櫛引綴れ織り」のブランド化、県内外・外国からの新たな顧客の誘致と地域の活性化を図るための検討を行う。

- ・綴れ織りのブランド化に向けた事業計画策定（調査委託）
- ・綴れ織り商品の展示、販路拡大、職人の育成など産業化の検討
- ・遠藤虚籟、綴れ織りパネルの設置、関係者との協議など

#### （５）くしびき夏のイベント推進事業【未来事業】…360 千円

「くしびき夏まつり 2019」では地域芸能の発表の場を設定し、各地域の魅力を紹介しながら、農・商・工・観が連携した一大イベントとして櫛引地域の一体感の醸成及び賑わいの創出、地域の活性化を図る。

7月の最終土曜日は、第36回となる黒川能野外能楽「水焰の能」を開催し、観光施設や農家民宿とも連携しながら、県内外からの更なる誘客を図る。

- ・夏まつり：平成31年7月26日（金）
- ・水焰の能：平成31年7月27日（土）



#### （６）「空にかける階段」インフォメーションブース 整備事業【未来事業】

…234 千円

名誉市民富樫実氏の「空にかける階段」作品を紹介するブースを整備し、ここを拠点に市内各所に点在する氏の作品を観て回遊できる仕組みをつくり、多くの来訪を誘引し地域活性化に繋げる。

- ・富樫実氏との協議
- ・プロジェクト委員会による検討

#### （７）櫛引地域の情報発信（櫛引 PR 事業）【未来事業】…397 千円

SNS（フェイスブック・ツイッター等）による画像、YouTube等による動画を活用し、櫛引地域内外へ向けた情報発信を行う。

- ・機器整備（PC、ビデオカメラ、動画編集ソフト）等

#### （８）くしびき温泉ゆ〜Town 管理運営事業…22,021 千円

施設の安定経営に向け、集客につながる施設や設備の改修も行いながら、地域住

民の健康増進と安らぎの場の提供を運営方針とし、利用者の確保に努める。

- ・源泉ポンプの購入…11,400千円（源泉ポンプ1台/2台の更新）

**（9）櫛引たらのきだいスキー場管理運営事業…15,170千円**

ナイター設備や市街地からの近さなど、ファミリー向けスキー場という立地特性を生かしながら、本市のスポーツ・レクリエーションと観光の拠点として安定経営に努める。

- ・市直営によるスキー場の管理運営



**【建設関係】**

**（1）道路新設改良事業（道路公共事業・辺地債）…6,700千円（本所）**

- No.1 宮の下宝谷線道路改良（宝谷）【継続：道路詳細設計 全体延長 L=340m】

**（2）道路新設改良事業（単独事業）…17,500千円（本所）**

- No.2 柳沢1号線道路改良（西荒屋）【継続：物件補償】
- No.3 中学校板井川線歩道表層改良（東荒屋）【継続：工事 L=210m】
- No.4 茶屋川原町の内線冠水対策（丸岡）【新規：工事延長 精査中】
- No.5 板井川松根線道路改良（西片屋）【継続：測量設計】
- No.6 三千刈成沢線道路改良（黒川）【新規：隅切り工事】

**（3）道路維持事業（単独事業）…10,367千円（櫛引）**

- No.7 区画線設置工事 L=2,700m
- No.8 防護柵整備 L55m（舗装・側溝・照明灯補修等）

**（4）橋梁新設改良事業（国庫補助事業）…122,000千円（本所）**

- No.9 寿橋（測量設計）
- No.10 黒川橋（撤去設計）
- No.11 田沢川橋（補修工事）